

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施結果及び効果

| No. | 単独・補助 | 実施計画事業名 | 事業概要 | 担当部署 | 事業期間 | 総事業費 (単位：円) | うち臨時交付金 | 実施結果及び効果 |
|-----|-------|----------------------|--|--------|-----------|----------------|------------|---|
| 1 | 単独 | 休業要請事業者経営継続支援事業 | 県と協調し、休業要請等に応じた中小法人・個人事業主の事業継続を支援する。 | 地域振興課 | R2.5～R3.3 | 14,350,000 | 14,350,000 | 《実施結果》 ・支給件数96件 《効果》 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い休業した市内事業者に対し、事業継続の支援を実施することができた。 |
| 2 | 単独 | 備蓄用品等整備事業 | 新型コロナウイルスの蔓延を防ぐため、備蓄用品を追加購入するとともに、入手困難なマスクを65歳以上の高齢者及び小・中学生へ配付する。 | 危機管理課 | R2.4～R3.3 | 12,977,193 | 12,977,193 | 《実施結果》 ・マスク…656,400枚（うち幼児用2,000枚） ・アルコール消毒液…760ℓ 等 《効果》 子どもや高齢者を中心にマスク等の感染症対策用品を配布し、感染予防を図ることができた。 |
| 4 | 単独 | 相生っ子応援手当支給事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する。 児童手当受給世帯に対し児童手当の支給対象児童の人数×10千円を児童手当に加算し、児童扶養手当受給世帯に対し50千円を児童扶養手当に加算し支給。 | 子育て元気課 | R2.5～R3.3 | 43,500,000 | 43,500,000 | 《実施結果》 ・児童手当世帯…1,975世帯、34,350千円 ・児童扶養手当世帯…183世帯、9,150千円 《効果》 子育て世帯の生活を支援するため、国が実施する子育て世帯臨時特別給付金に相生市の独自施策として、児童手当受給世帯及び児童扶養手当受給世帯にそれぞれ上乗せして手当を支給し、経済的負担の軽減につなげた。 |
| 5 | 単独 | ステイホーム支援事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国や県の外出自粛要請によって、在宅時間が増え、家庭ゴミが増加傾向となるため、市指定のごみ袋を全世帯に配布する。 | 環境課 | R2.4～R3.3 | 2,557,718 | 2,557,718 | 《実施結果》 ・1世帯30kg用可燃ごみ袋10枚 ・約13,400世帯の全世帯に配布 《効果》 生活必需品のごみ袋を配布することで、自粛生活による家庭内の衛生環境を整え、外出抑制効果を高め感染リスクの軽減を図ることができた。 |
| 6 | 単独 | 相生市経営継続事業者支援金支給事業 | 緊急事態措置による外出自粛等によって売上が30%以上減少し、兵庫県の休業要請の対象外となっている事業者について、支援金を支給する。 | 地域振興課 | R2.5～R3.3 | 38,900,000 | 38,900,000 | 《実施結果》 ・支給件数389件 《効果》 新型コロナウイルス感染症の影響を受けるものの、国や県の支援金の対象外となっている市内事業者に対し、事業継続の支援を実施することができた。 |
| 7 | 単独 | 相生市飲食店等応援プレミアム付食事券事業 | 休業や時短営業の要請に従い経営に困難が生じている飲食店等について、参加する店舗等により前売り型の20%プレミアム付食事券を販売し、収入の確保を支援する。 1組500円×12枚を5,000円で販売（1,000円のプレミアム） | 地域振興課 | R2.5～R3.3 | 9,500,000 | 9,500,000 | 《実施結果》 ・参加店舗85件 《効果》 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店に対し、事業継続の支援を実施することができた。 |
| 8 | 単独 | 学びの保障環境整備事業 | 小・中学校の臨時休校に伴いICTを活用した学習支援を推進するため、インターネット環境が整っていない家庭にパソコンやタブレット、モバイルルーターを貸与して学びを保障できる環境を整備する。 | 学校教育課 | R2.5～R3.3 | 80,183,240 | 80,183,240 | 《実施結果》 ・児童生徒1人1台端末2,100台整備 ・モバイルルーター150台整備 《効果》 タブレット端末とその通信環境の整備により、コロナ禍で臨時休業を行わなければならない場合であっても、家庭学習と教師による指導・状況把握により、子供たちの学習を継続できる環境を整備できた。 |

| | | | | | | | | |
|----|----|-------------------|--|-------|--------------|-------------|-------------|--|
| 9 | 単独 | 感染拡大防止対策事業（教育施設等） | 教育施設等における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 | 管理課 | R2. 5～R4. 3 | 110,343,951 | 110,343,951 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗器自動水栓化（幼稚園6園、小学校7校、中学校3校） ・トイレ洋式化（小学校7校、中学校3校） ・体育館空調クーラー及び送風機設置（小学校7校、中学校3校） ・網戸設置（小学校6校、中学校2校） ・エアコン設置等（幼稚園6園、小学校5校、中学校3校） <p>《効果》</p> <p>市内小中学校及び幼稚園の各施設に飛沫拡散防止、換気、接触対策を実施し、児童生徒等のコロナ感染への予防ができた。</p> |
| 10 | 単独 | 相生市民ふるさと観光応援事業 | <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛生活をしている市民に対し、家族との絆を大切に、市内の宿泊施設や観光施設の利用に対して助成を行い、市内の宿泊、観光事業者等への支援を実施する。</p> <p>（第1弾）利用補助金 3,000千円（おとな 3千円こども 2千円）</p> <p>（第2弾）市内観光施設4か所利用券 10,000千円（各世帯 1千円）</p> | 地域振興課 | R2. 6～R3. 3 | 23,426,000 | 23,426,000 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設利用人数10,451人 ・観光施設チケット利用枚数11,846枚 <p>《効果》</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受ける宿泊、観光事業者に対し、事業継続の支援を実施することができた。また、自粛要請を受ける市民に対し市内施設の利用を促すことができた。</p> |
| 11 | 単独 | 要・準要保護児童生徒就学支援事業 | 小・中学校の要・準要保護児童生徒について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休校している期間の支援として、月に1人あたり5千円を支給する。 | 管理課 | R2. 4～R3. 3 | 635,000 | 635,000 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生36人(72件)、中学生28人(55件) <p>《効果》</p> <p>臨時休業期間中の給食費相当昼食代を支給することで、経済的理由により就学が困難な小・中学生の保護者の負担を軽減することができた。</p> |
| 12 | 単独 | 相生市民病院事業会計繰出金 | 相生市民病院における新型コロナウイルス感染症の対応について財政支援を行うことにより、安定した医療提供体制の確保に資するもの。 | 財政課 | R2. 4～R3. 3 | 13,900,000 | 13,900,000 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生資材購入、診療送迎車両購入、発熱外来用医療機器購入（人工呼吸器、輸液ポンプ、シリンジポンプ、検査キット、滅菌器、血液ガス分析装置）及び感染対策経費 <p>《効果》</p> <p>感染防止対策を強化することで、一般患者及び発熱外来患者を継続して受け入れることができ、また、院内での感染やクラスターの発生を防ぐことができた。</p> |
| 13 | 単独 | 広域消防感染防止対策事業 | 救急・救助体制の感染拡大防止のための西はりま消防組合の新型コロナウイルス対策費に係る負担金。 | 企画広報課 | R2. 7～R3. 3 | 555,000 | 555,000 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西はりま消防組合の救急車等にオゾン殺菌装置16台配備 <p>《効果》</p> <p>車内の除菌効果を高めることにより、搬送患者及び救急隊員の感染リスクの軽減につながっている。</p> |
| 14 | 単独 | 緊急雇用対策事業 | 新型コロナウイルスの影響により、失業や内定取り消しとなった者などを採用（2名）することにより、雇用の維持を図る。 | 総務課 | R2. 10～R3. 3 | 2,223,402 | 2,223,402 | <p>《実施結果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フルタイム会計年度任用職員（道路補修員）2名を令和2年11月～令和3年3月まで任用 <p>《効果》</p> <p>緊急雇用として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた方の雇用を創出するとともに、配置した都市整備課の業務の負担軽減を図ることができた。</p> |

| | | | | | | | | |
|----|----|----------|---|--|-------------|------------|------------|---|
| 15 | 単独 | 庁内環境整備事業 | <p>Web会議システム、無線LAN環境整備や確定申告システムを導入することで、庁内等での感染拡大防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web会議用機器購入 ・市庁舎無線LAN整備 ・確定申告システム導入 ・市税等スマホアプリ決済導入 ・高齢福祉事業ICT整備事業 ・文化会館無線LAN環境整備 ・放課後児童保育非常連絡システム導入 | <p>企画広報課 税務課 徴収対策室 長寿福祉室 生涯学習課</p> | R2. 9～R4. 3 | 20,716,070 | 20,716,070 | <p>【Web会議用機器購入、市庁舎無線LAN整備】 《実施結果》 ・プロジェクター2台、カメラ2台、HDMIケーブル2本 ・無線アクセスポイント12台、WEB会議用PC9台、その他必要な通信機器・各種ライセンス一式 ・庁舎1階ロビー外、総合福祉会館、教育委員会の各階フロア、会議室等 《効果》 Web会議ができる環境を整備し、人との接触機会を減少させることで職員の感染リスクを軽減し、感染状況で会議ができないことによる業務の停滞を防ぐことができている。 また、公衆無線LANを整備することで新しい生活様式にあった環境を整備することができた。</p> <p>【確定申告システム導入】 《実施結果》 ・確定申告システム、サーバー及び無停電電源装置2台、受付用パソコン6台、プリンター1台の導入 《効果》 申告従事職員数の減、一人あたりの申告受付時間の短縮により申告会場の密の回避が図られた。また、帳票確認等による時間外が減縮した。</p> <p>【市税等スマホアプリ決済導入】 《実施結果》 ・LINEPay、PayPay、楽天銀行アプリ、PayB、auPayの対応アプリにおいて、コンビニ納付用バーコードによる個人市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の支払い機能追加 《効果》 金融機関等の窓口に出向くことなく24時間納付が可能となり、コロナ禍における新しい生活様式に合わせた非接触型の納付環境を整備することができた。</p> <p>【高齢福祉事業ICT整備事業】 《実施結果》 ・環境構築費一式、タブレット端末機器5台、動画コンテンツ費用 《効果》 タブレットには、様々なフレイル予防・啓発コンテンツを格納でき、専門職員の派遣をせずとも参加者自身での実施が可能となった。コロナ禍において集うことが難しい時期については、タブレットを通いの場グループ内で持ち回りすることで、各自自宅での動画コンテンツを利用した介護予防に取り組むことが可能となった。</p> |
|----|----|----------|---|--|-------------|------------|------------|---|

| | | | | | | | | |
|----|----|----------------|---|-------|-----------|------------|------------|--|
| | | | | | | | | <p>【文化会館無線LAN環境整備】 《実施結果》 ・公衆無線LANサービス導入 ・大ホールの客席を除き館内通信可能 《効果》 施設でリモート講演やWeb会議の開催が可能となり、利便性の向上や三密の解消など新しい生活様式にあった環境を提供することができた。</p> <p>【放課後児童保育非常連絡システム導入】 《実施結果》 ・連絡システム、タブレット7台、ポケットWi-Fi7台導入 《効果》 放課後児童保育学級の運営において、非常時などコロナ禍における保護者との連絡業務が効率的になり、素早く対応できるようになった。</p> |
| 16 | 単独 | 地域公共交通感染防止事業 | 地域の公共交通を担う事業者に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止対策にかかる経費を補助し、公共交通機関を利用する市民の安全を確保する。 | 地域振興課 | R2.9~R3.3 | 6,440,000 | 6,440,000 | <p>《実施結果》 ・支給事業所数3事業所 《効果》 公共交通機関において実施する感染症防止対策により、利用する市民の安全を確保することができた。</p> |
| 17 | 単独 | 学校再開感染症対策事業 | 学校再開に向け、学校における感染症対策を実施し、児童・生徒の安全を確保する。 | 学校教育課 | R2.7~R3.3 | 3,117,942 | 3,117,942 | <p>《実施結果》 ・冷感タオル（小学生用）3,000枚配布 ・冷感マフラー（中学生用）1,500枚配布 ・市内全小中学校に修学旅行キャンセル料補助（小学校7校 224名、中学校3校 232名） 《効果》 新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止及び行程変更により発生するキャンセル料等に対し支援を行い、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。また、冷感タオル等を配布し、コロナ禍における暑い時期のマスク着用での登校について、熱中症予防ができた。</p> |
| 18 | 補助 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業】 学校再開に向け、学校における感染症対策を実施し、児童・生徒の安全を確保する。 | 学校教育課 | R2.7~R3.3 | 24,000,000 | 12,000,000 | <p>《実施結果》 ・市内全小中学校に感染症対策・学習保障等支援（小学校7校、中学校3校） 《効果》 学校の感染症対策を徹底しながら子供たちの学習保障をするための経費を、各学校に配当して執行することで、学校教育活動を支援することができた。</p> |
| 19 | 補助 | 公立学校情報機器整備費補助金 | 【学校からの遠隔学習機能の強化事業及びGIGAスクールサポーター配置支援事業】 GIGAスクール構想の更なる加速・強化を図り、新たな時代にふさわしい教育を実現し、児童生徒へ質の高い教育を実施する。 | 学校教育課 | R2.6~R3.3 | 6,104,340 | 3,054,340 | <p>《実施結果》 ・市内全小中学校にGIGAスクールサポーター配置（小学校7校、中学校3校） 《効果》 学校のICT化を促進させるため、専門的知識を有する人材を派遣することで、コロナ禍における臨時休校時等でも子どもたちの学習が円滑に行える環境を整備できた。</p> |

| | | | | | | | | |
|----|----|-------------------|--|--|-------------|--------------|--------------|---|
| 20 | 単独 | 避難所感染拡大防止対策事業 | 避難所における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 | 危機管理課 | R2. 4~R3. 3 | 3, 719, 948 | 3, 719, 948 | 《実施結果》 ・非接触型体温計50台、間仕切り（パーティション）15基等 ・対象避難所数38か所 《効果》 感染症対策に必要な備品、資機材を整備し、適切な避難所運営が可能な状態にすることができた。 |
| 21 | 補助 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【感染症対策のためのマスク等購入支援事業】 教育施設等における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 | 学校教育課 | R2. 6~R3. 3 | 728, 200 | 26, 780 | 《実施結果》 ・非接触型放射温度計 15台 ・フェイスシールド 400枚 《効果》 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図る観点から、感染拡大防止に資する非接触型体温計、フェイスシールドを購入し、感染症対策の徹底を図りながら学校教育活動を継続した。 |
| 22 | 補助 | 学校臨時休業対策費補助金 | 【学校臨時休業対策費補助金】 学校の臨時休業等により、給食の準備を進めていた給食事業者の経費を補助する。 | 学校教育課 | R2. 4~R3. 3 | 558, 108 | 140, 108 | 《実施結果》 ・発注取消ができなかった1業者1物資（米飯） 《効果》 新型コロナウイルス感染症による臨時休校において、発注の取消ができなかった米飯について、その経費を補助することで給食事業者を支援することができた。 |
| 23 | 補助 | 子ども・子育て支援交付金 | 【子ども・子育て支援交付金】 教育施設等（放課後児童保育事業）における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 | 生涯学習課 | R2. 4~R3. 3 | 4, 338, 000 | 810, 633 | 《実施結果》 ・空気清浄機、加湿器、次亜塩素酸水生成器、非接触体温計、アクリル仕切りボード、マスク、フェイスシールド、アルコール消毒など衛生用品 ・学童の支援全てに交付 《効果》 学童施設における感染拡大を防止する観点から、感染防止の備品等の購入に対する支援に加えて、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施できた。 |
| 24 | 単独 | 感染拡大防止対策事業（公共施設等） | 市庁舎を含む公共施設等における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 ・庁舎等の感染予防対策 ・市営墓地感染拡大防止工事（トイレ改修） ・道の駅感染拡大防止工事（トイレ改修） ・水産物市場感染拡大防止工事（トイレ改修） ・公園感染拡大防止工事（トイレ改修） ・文化会館、図書館の感染予防対策（サーマルカメラ、図書消毒器、図書館トイレ改修） ・市民体育館の感染予防対策（換気対策用品、サーマルカメラ、スポットバズーカ電源工事） | 財政課 長寿福祉室 環境課 地域振興課 農林水産課 都市整備課 生涯学習課 体育振興課 | R2. 4~R4. 3 | 96, 703, 938 | 95, 493, 938 | 【庁舎等の感染予防対策】 《実施結果》 ・窓用アクリルパネル設置、各種衛生用品及び消毒用品購入、飛沫予防用間仕切り作成、空気清浄機4台購入、避難所用発電機2台購入 ・仮眠室の飛沫対策カーテン設置 ・感染対策用備蓄倉庫 ・イベント密回避増設用テント ・愛老園、榎の園の職員用トイレ洋式化及び自動水栓化改修 《効果》 感染リスクの軽減につながり、来庁者及び職員の庁舎内における感染者数ゼロに大きく寄与した。 【市営墓地感染拡大防止工事】 《実施結果》 ・相生墓園のトイレ洋式化、自動水栓化、非接触型ディスプレイセンサー、センサーライト、抗菌仕様へ改修 《効果》 利用者が不特定多数のため、飛散防止や抗菌仕様、その他非接触型の設備を導入することで、衛生機能の強化をはかり、感染リスクの軽減につながった。 |

| | | | | | | | | |
|----|----|---------|---|-------|-----------|---------|---|---|
| | | | | | | | <p>【道の駅感染拡大防止工事】 《実施結果》 ・道の駅あいおいのトイレ洋式化、自動水栓化、センサーライト、抗菌仕様に改修 《効果》 老朽化したトイレの衛生対策及び美装化により、感染対策と集客力向上に寄与した。</p> <p>【水産物市場感染拡大防止工事】 《実施結果》 ・水産物市場のトイレ洋式化、自動水栓化、センサーライト等改修 《効果》 施設利用者及び一般観光客等の不特定多数が利用するため、飛散防止や非接触とすることにより、衛生環境を保持し感染リスクの軽減につながった。</p> <p>【公園感染拡大防止工事】 《実施結果》 ・ポート公園のトイレ洋式化及び自動水栓化、センサーライト 《効果》 不特定多数の方が利用するため、飛散防止や非接触とすることにより、衛生環境を保持し感染リスクの軽減につながった。</p> <p>【文化会館、図書館の感染予防対策】 《実施結果》 ・サーマルカメラ（文化会館入口2箇所、図書館入口1箇所） ・図書館のトイレ洋式化及び個室改修、図書消毒器1台購入 《効果》 サーマルカメラについて、来館時の発熱の有無を容易に確認することができ、それに係る人員の軽減も図ることができた。 図書館において、蓋のある洋式便器に改修することで飛沫拡散の軽減を図り、貸出図書の殺菌消毒を行い、安全安心な施設の維持ができた。</p> <p>【市民体育館の感染予防対策】 《実施結果》 ・換気対策用品（スポットバズーカ4台、移動式キャスター機12台、大型扇風機12台、クールファン6台） ・サーマルカメラ 1台 ・スポットバズーカ設置に係る電源工事 4箇所 《効果》 感染症対策として、各フロアに有効な物品を導入することにより、空気に滞留の防止し、効果的な換気対策を実施することができた。また、サーマルカメラで入館者の体温を検温し、体調不良者には利用を控えるよう促し、感染症対策を行った。</p> | |
| 25 | 単独 | 住居確保給付金 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮し、住居を喪失した者等に一定期間家賃を支給する。 | 社会福祉課 | R2.4~R3.3 | 535,905 | 535,905 | <p>《実施結果》 ・支給件数63件 《効果》 給付金の支給対象期間中は就職活動を行うこととなり、経済的困窮からの脱却に効果があった。</p> |

| | | | | | | | | |
|----|----|-----------------------|---|--------|--------------|--------------|--------------|---|
| 26 | 単独 | 同時流行・感染予防対策事業 | 新型コロナウイルス感染症が終息しないまま冬季を迎える可能性が高く、共通症状のあるインフルエンザとの同時流行を防ぎ、市民の安全を確保するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する医療体制の逼迫を防ぐ。 | 子育て元気課 | R2. 9~R3. 3 | 41, 633, 235 | 41, 633, 235 | 《実施結果》 ・接種実績15, 223回 《効果》 インフルエンザの発生を防ぐことにより、医療体制の逼迫を防ぎ発熱患者に対する医療体制を確保することができた。 |
| 28 | 補助 | 障害者総合支援事業費補助金 | 【特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後デイサービス支援事業】 新型コロナウイルス感染症による特別支援学校等の臨時休業に伴い、増加した放課後等デイサービスの利用者負担を補助する。 | 社会福祉課 | R2. 4~R3. 3 | 51, 000 | 51, 000 | 《実施結果》 ・給付件数延べ14件 《効果》 特別支援学校等の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの利用が増加した利用者の負担を軽減することができた。 |
| 30 | 補助 | 無線システム普及支援事業費等補助金 | 【高度無線環境整備推進事業】 光ファイバが未整備である地域へ伝送路設備等の整備費用の一部を負担し、新しい生活様式への対応を可能とする。 | 企画広報課 | R2. 9~R4. 3 | 16, 912, 000 | 5, 637, 000 | 《実施結果》 ・矢野町及び若狭野町などの光ファイバ未整備地域（120世帯）を対象に、民説民営方式で敷設整備事業完了 ・居住地域における光ファイバ敷設率100%達成 《効果》 市内の光ファイバ未整備地域を解消しデジタル化を推進することで、多様なオンラインサービスなどを市民が活用することができ、コロナ禍における新しい生活様式にあった環境を整備することができた。 |
| 31 | 単独 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業 | 県と市町で協議し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給する。 | 地域振興課 | R3. 2~R4. 3 | 8, 360, 000 | 8, 360, 000 | 《実施結果》 ・支給件数94件 《効果》 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い兵庫県による時短要請に協力した市内事業者に対し、協力金を支給することができた。 |
| 32 | 単独 | 地域感染拡大防止支援事業 | 各地域において、最前線で行事やイベント時の感染拡大防止に協力いただいている各自治会等へ、感染拡大防止のための物品購入等の支援を実施する。 | 地域振興課 | R2. 12~R3. 3 | 7, 056, 607 | 7, 056, 607 | 《実施結果》 ・支給団体数144自治会 《効果》 地域における集会所等やイベントにおける感染防止対策に寄与することができた。 |
| 33 | 単独 | 地域観光支援事業 | 相生市の観光拠点である道の駅において、コロナ禍における観光拠点としての機能を強化すべく、基本構想を作成し、さらに、新たな市場開拓、商品開拓、特産品の販売拡大を図り、地域観光を強化する。 | 地域振興課 | R2. 12~R4. 3 | 9, 955, 000 | 9, 955, 000 | 《実施結果》 ・新規開発特産品数6品 《効果》 道の駅の特産品売場リニューアルの方向性を示す基本構想を作成し、また、特産品ブランドの作成や新たな特産品の開発により市の観光振興を推進することができた。 |
| 34 | 補助 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 【学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業】 学校再開に向け、学校における感染症対策を実施し、児童・生徒の安全を確保する。 | 学校教育課 | R3. 3~R4. 3 | 9, 600, 000 | 4, 800, 000 | 《実施結果》 ・市内全小中学校に感染症対策・学習保障等支援（小学校7校、中学校3校） 《効果》 学校の感染症対策を徹底しながら子供たちの学習保障をするための経費を、各学校に配当して執行することで、学校教育活動を支援することができた。 |

| | | | | | | | | |
|----|----|--|--|-------|-------------|------------|------------|---|
| 35 | 補助 | 子ども・子育て支援交付金 | 【子ども・子育て支援交付金】 教育施設等（放課後児童保育事業）における感染症対策を実施し、市民等の安全を確保する。 | 生涯学習課 | R3. 3~R4. 3 | 3,300,000 | 1,100,000 | 《実施結果》 ・CO2センサー、次亜塩素酸水生成器、アクリル仕切りボード、マスク、フェイスシールド、アルコール消毒液など衛生用品 ・市内学童9支援全てに交付 《効果》 学童施設における感染拡大を防止する観点から、感染防止の備品等の購入に対する支援に加えて、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施できた。 |
| 36 | 補助 | 教育支援体制整備事業費補助金 | 【教育支援体制整備事業費補助金（幼稚園の感染症対策支援に限る）】 幼稚園における感染拡大防止のため、保健衛生用品を購入し、園児等の安全を確保する。 | 管理課 | R3. 3~R4. 3 | 3,000,000 | 1,500,000 | 《実施結果》 ・消毒液等13品目購入（幼稚園6園） 《効果》 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図る観点から、感染拡大防止に資する消毒用品等の備品・消耗品を購入し、感染症対策の徹底を図りながら園運営の継続が図れた。 |
| 37 | 補助 | 無線システム普及支援事業費等補助金 【市単独分（No.30と同事業）】 | 【高度無線環境整備推進事業】 光ファイバが未整備である地域へ伝送路設備等の整備費用の一部を負担し、新しい生活様式への対応を可能とする。 | 企画広報課 | R2. 9~R4. 3 | 14,363,000 | 14,363,000 | 《実施結果》 ・矢野町及び若狭野町などの光ファイバ未整備地域（120世帯）を対象に、民説民営方式で敷設整備事業完了 ・居住地域における光ファイバ敷設率100%達成 《効果》 市内の光ファイバ未整備地域を解消しデジタル化を推進することで、多様なオンラインサービスなどを市民が活用することができ、コロナ禍における新しい生活様式にあった環境を整備することができた。 |